

三八地域果樹生産情報(第4号)

平成28年6月3日
三八地方「攻めの農林水産業」推進本部

I 生育状況

1 りんご

(1) 生育ステージ

「展葉日」までは前年とほぼ同じ早さで進んできたが、その後の生育は4月第6半旬(27日～30日)の低温により、各品種とも前年より遅れたものの「開花日」は‘王林’が4月28日、その他の品種は5月3日で三戸では平年より2日～3日、八戸では5日～7日早かった。

「満開日」は‘王林’5月4日、その他の品種は5月7日、「落花日」は‘王林’が5月9日、その他の品種は5月12日～13日で、「満開日」、「落花日」とも三戸では平年より3日～4日、八戸では平年より6日～7日早かった。

表1 りんごの生育ステージ 月/日

調査地点	品種名	区分	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
三戸町梅内	ふじ	本年	3/30	4/12	5/ 3	5/ 7	5/12
		平年	4/ 8	4/18	5/ 6	5/11	5/16
		前年	3/30	4/12	4/28	5/ 1	5/ 5
	つがる	本年	3/30	4/12	5/ 3	5/ 7	5/13
		平年	4/ 7	4/20	5/ 6	5/11	5/17
		前年	3/30	4/12	4/28	5/ 1	5/ 5
	ジョナ ゴールド	本年	3/29	4/11	5/ 3	5/ 7	5/13
		平年	4/ 6	4/16	5/ 5	5/10	5/16
		前年	3/29	4/12	4/28	5/ 1	5/ 5
八戸市櫛引	ふじ	本年	3/30	4/13	5/ 3	5/ 7	5/12
		平年	4/ 9	4/20	5/ 8	5/13	5/18
		前年	4/ 1	4/14	4/30	5/ 4	5/ 8
	王林	本年	3/28	4/11	4/28	5/ 4	5/ 9
		平年	4/ 6	4/17	5/ 5	5/11	5/16
		前年	3/29	4/ 7	4/27	5/ 2	5/ 4

※平年値：‘ふじ’、‘つがる’、‘王林’ 1996年～2015年の20年間の平均
‘ジョナゴールド’ 1997年～2015年の19年間の平均

開花日：1～2花開花した日

満開日：頂芽花の7～8割開花した日

落花日：頂芽花の7～8割落花した日

(2) 果実肥大

6月1日現在の果実肥大は、各品種とも平年を上回っている。

表2 果実肥大状況（横径）

（単位；c m、%）

調査地点	品種名	区分	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1
三戸町 梅内	ふじ	本年	1.8					
		平年	1.4	3.9	5.9	7.4	8.2	8.6
		前年	2.3	4.4	6.5	7.8	8.5	8.9
		平年比	129					
	つがる	本年	2.0					
		平年	1.6	4.4	7.0	8.6	—	—
		前年	2.5	5.1	7.5	8.7	—	—
		平年比	125					
	ジョナ ゴールド	本年	2.0					
		平年	1.5	4.4	6.6	8.1	8.9	—
		前年	2.7	5.1	7.2	8.3	8.9	—
		平年比	133					
八戸市 櫛引	ふじ	本年	1.8					
		平年	1.3	3.7	5.7	7.2	8.1	8.4
		前年	2.1	4.4	6.2	7.4	7.9	8.2
		平年比	140					

※平年値：‘ふじ’、‘つがる’ 1996年～2015年の20年間の平均
‘ジョナゴールド’ 1997年～2015年の19年間の平均

（3）結実状況

三八管内の結実状況は、調査園地によりカラマツや隔年結果がみられたものの、‘ふじ’、‘ジョナゴールド’、‘つがる’、‘王林’、‘紅玉’の中心花結実率は、50%以上の園地が大半であった。

表3 りんご開花結実状況調査結果

単位；%

品種名	開花率	結実	中心花	中心花結実	中心果
		花そう率	結実率	／ 結実花そう※	異常果率
ふじ	73.5	69.5	57.1	82.2	0
つがる	78.1	73.0	67.9	93.0	5.9
ジョナゴールド	79.6	76.7	63.3	82.6	8.7
王林	64.2	61.5	50.8	93.0	12.3
紅玉	78.0	71.0	52.8	74.4	22.7

調査日：5月25日 三八管内13か所

※：結実花そうに対する中心花結実の割合

注) 中心果異常果率：つる（果柄果梗）が短いもの

2 おうとう

着果状況は良好であり、着色が始まっている園地が多い。

3 ぶどう

ハウス「キャンベル・アーリー」の「開花日」は5月13日、「落花日」は5月19日いずれも平年並で、前年より5日遅かった。

露地「キャンベル・アーリー」まだ開花していない。

表7 ぶどうの生育ステージ

月/日

調査地点	品種名	区分	被覆	催芽日	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
三戸町 梅内	キャンベル・ アーリー (ハウス)	本年	3/18	3/29	4/ 2	4/15	5/13	5/16	5/19
		平年	3/14	3/30	4/ 5	4/14	5/13	5/16	5/19
		前年	3/17	3/26	4/ 1	4/11	5/ 8	5/11	5/14
	キャンベル・ アーリー (露地)	本年	—	4/11	4/21	5/ 4			
		平年	—	4/18	4/26	5/ 7	6/15	6/18	6/22
		前年	—	4/12	4/21	4/30	5/30	6/ 3	6/ 7

※平年値：1997年～2015年の19年間の平均

II 今後の作業等

5月の中旬以降、気温は平年より高めに推移している。各樹種とも目立った病害虫も少なく、生育も順調であるが、病害虫防除は油断することなく散布間隔、散布量は遵守する。また、管理作業に遅れが出ないように作業計画をしっかりとてる。

1 りんご

現在のところ問題となる病害虫の発生はみられていない。薬剤散布は「落花10日後」が5月22日～5月23日頃に実施された。間もなく「落花20日後」の薬剤散布時期となる。遅れないように実施する。

ア 10日間隔の防除暦（館地区等）

散布時期	散布予定日	間隔
落花20日後頃	6/ 3～6/ 5	12
落花30日後頃	6/15～6/17	12
7月上旬	6/27～6/29	12
7月中旬	7/ 9～7/11	12
7月下旬	7/21～7/23	12
8月上旬	8/ 2～8/ 4	12
8月中旬	8/14～8/16	12
8月下旬	8/26～8/28	12

イ 15日間隔の防除暦（JA基準）

散布時期	散布予定日	間隔
落花20日後頃	6/ 3～6/ 5	12
落花30日後頃	6/15～6/17	12
7月初め	6/30～7/ 2	15
7月半ば	7/15～7/17	15
7月末	7/30～8/ 1	15
8月半ば	8/14～8/16	15
8月末	8/29～8/31	15

アの場合は12日間隔で散布する。

イの場合は「落花30日後頃」までは12日間隔、以降は15日間隔で散布する。

「9月15日頃」の薬剤散布は、「8月下旬（8月末）」の散布終了から15日後をめぐりに散布する。

(2) 管理作業

一部園地の‘ふじ’でカラマツがみられているが、着果量は総じて良好である。良品生産や、隔年結果防止のため仕上げ摘果は遅れないようにする。また、他樹種との関係で摘果作業が遅れる場合は、少なくとも一つなり摘果は終了させる。

2 おうとう

(1) 病虫害防除

既に着色期に入っている品種もあるが、収穫期が近づくにつれ灰星病の発生がみられるようになるため、散布間隔を極端に開けないようにする。また、果実にカメムシ類の被害がみられる園地では、防除薬剤を散布する。

(2) 摘 果

‘紅秀峰’等、品種により着果が多い園地がみられる。枝先を中心に着色前までに摘果を実施する。

(3) 雨よけ被覆

まだ、被覆していない園地では被覆を急ぐ。高所作業となるため、転落など事故のないよう十分注意する。

3 もも

(1) 病虫害防除

「落花30日後」の薬剤散布の時期となっている。散布間隔は10日とし間隔を開けないようにする。

(2) 摘 果

仕上げ摘果は硬核期が始まる前（6月中旬頃）までに終わるようにする。

4 西洋なし

(1) 病虫害防除

間もなく「落花30日後」の薬剤散布時期となる。もも同様、薬剤散布は10日間隔を遵守する。

(2) 摘 果

6月上旬をめぐりに摘果を終えるようにする。

5 ぶどう

(1) 病虫害防除

露地‘キャンベル・アーリー’は開花期の防除時期を迎える。防除適期を逃さないようにする。